【別冊】

③

令和4年度

事 業 計 画 並 びに予 算 書

社会福祉法人丸亀市社会福祉協議会

目　　次

令和４年度事業計画 …… 1 ページ

実施事業 …… 8 ページ

令和４年度資金収支予算書 …… 11 ページ

令和４年度資金収支予算会計区分一覧 …… 12 ページ

法人総合計 …… 14 ページ

１．社会福祉事業区分 …… 16 ページ

（１）法人運営事業拠点区分 …… 17 ページ

（２）地域づくり推進事業拠点区分 …… 19 ページ

（３）共同募金配分事業拠点区分 …… 21 ページ

（４）貸付事業拠点区分 …… 22 ページ

（５）しおや保育所事業拠点区分 …… 23 ページ

（６）介護サービス事業拠点区分 …… 25 ページ

（７）障害福祉サービス事業拠点区分 …… 27 ページ

２．収益事業区分 …… 29 ページ

（８）自動販売機事業拠点区分 …… 30 ページ

事　業　計　画

令和４年度事業計画

【基本方針】

独居世帯の増加や地域のつながりの希薄化などにより、生活課題を抱えながらも相談する相手がなく、制度のはざまで孤立してしまい「生きづらさ」を感じている人が増えています。また、未だ出口の見えない新型コロナ禍は、潜在化していた生活課題を一層複雑化させ、個々の生活を中心とした複合的なニーズに対応するためには、単独の専門分野の制度や支援だけでは十分に対応できないケースも増加しています。

このような中、丸亀市社会福祉協議会では、「みんながつながり、みんなで支え合い、誰もが安全に安心して暮らせるまち丸亀」という基本理念の実現に向けて、住民をはじめとした地域の多様な主体と連携し、地域づくりを進めてきました。

令和４年度は、地域住民、民生委員・児童委員、ボランティア、NPO をはじめ、企業や地元の商店、学校など、地域で生活する全ての人と人が関わり、つながることのできる仕組みづくりを進め、丸亀市における地域共生社会のあり方を検討します。

これまで本会が推進してきた地域づくりの取り組みを発展させ、生活課題を早期に発見し対象を問わず受け止めることのできる相談支援体制や、支え手・受け手を問わない社会参加の場など、地域住民、行政とともに包括的な仕組みづくりに取り組みます。

また、生活福祉資金特例貸付が終了し、貸付金の償還が開始されることから、引き続き生活のしづらさを抱えた方への丁寧な相談支援に取り組むとともに、おもいやりネットワークなどの地域資源を活用した切れ目のない相談支援体制づくりに取り組みます。

保育事業や介護事業では、各事業における課題を明確化し、必要な支援を確実に実施することのできる体制づくりに取り組みます。

さらに、民間財源の確保や職員の資質向上など、「第一次強化発展計画」の取り組みを着実に進め、本会の組織基盤強化とともに住民の期待に応えられる組織づくりに取り組みます。

地域福祉の推進とＳＤＧｓについて

ＳＤＧｓ とは、国際連合が掲げる、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のことで、「誰一人取り残さない」という理念は、地域共生社会の構築を目指す本会の考え方とも共通しています。

本会では、ＳＤＧｓの実現を事業の基本的な方向性を示すものと位置づけ、地域福祉の推進に取り組みます。

【重点事業】

Ⅰ　地域づくりの推進

【新規】　**１．【仮称】子ども食堂・居場所づくりネットワーク事業**

子ども食堂は、子どもが一人でも安心して利用ができる無料又は低額の食堂として誕生し、現在は全国で６，０００を超える団体が活動していますが、民間発の自主的な取組みであることから、団体の活動基盤は不安定です。

本会では、昨年１２月に「丸亀市子ども食堂ネットワーク設立会議」を開催し準備を進めてきましたが、丸亀市より本事業を受託し、子ども食堂等を実施する団体間の交流や情報共有を進めることで、子どもたちが健やかに、夢と希望を持って成長できる地域づくりを目指します。

項目	Ｒ４実施概要
事業の啓発	・ホームページ、SNS での情報発信 ・協力企業の発掘（寄付・保管・移送）
ネットワーク会議	・情報交換、学習会、相談支援や地域づくりの協議 ・講演会
情報提供	・運営支援助成金等の情報提供 ・県、他市町ネットワークとの情報交換

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標２・６・７・８

２．ボランティア活動推進事業

【新規】　**（１）フードバンク事業（フードバンクまるがめ）**

フードバンクとは、安全に食べられるのに包装の破損や過剰在庫などの理由で、流通に出すことができない食品を企業等から寄贈していただき、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動です。

本会では、生活困窮者支援や子ども食堂等の支援を行う中で食料を必要とする方の実態を把握していることから、企業等の協力とともに、広く住民に周知することで困った人を支え合う地域づくりを目指します。

項目	Ｒ４実施概要
事業の啓発	・ホームページ、SNS での情報発信 ・協力企業の発掘（寄付・保管・移送） ・寄付物品支援ボランティアの育成

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標２・４・６・７

Ⅱ　総合相談支援の強化

【重点】　**１．生活困窮者自立支援事業（丸亀市自立相談支援センターあすたねっと）**

コロナ禍の影響が長期化し、生活福祉資金特例貸付や住居確保給付金等を多くの方が利用されましたが、経済的基盤が弱い世帯の困窮が深刻化しています。本年度より生活福祉資金特例貸付を利用している住民税非課税世帯への償還免除の受付が始まることから、借受世帯の現状確認と免除申請が必要な世帯への積極的なアプローチ、生活困窮者自立支援事業との一体的な支援に取り組みます。

項目	Ｒ２実績	Ｒ３見込み	Ｒ４目標
新規相談件数	７０５件	４７０件	１２０件
プラン作成数	４５件	６０件	６０件

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標１・３・４

【重点】　**２．成年後見推進事業（後見センターまるがめ）**

成年後見制度利用促進の中核機関を受託し、成年後見制度の利用が必要な方が適切に使えるよう制度の周知理解や相談支援を強化します。

本年度は、利用者や制度を必要とする方が適切に利用できるように金融機関や病院などに相談窓口への周知啓発を強化し、関係機関との連携体制の構築を目指します。また、市民後見人候補者が地域で活躍できる場づくりや地域の理解を深められるよう働きかけます。

項目	Ｒ２実績	Ｒ３見込み	Ｒ４目標
中核機関相談件数	７３件	６０件	８０件
市民後見人受任件数	６件	６件	７件

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標１・３・４

【新規】　**３．【仮称】丸亀市無料法律相談事業**

法律に関わる身近な問題でお困りの方のために、弁護士による無料の法律相談事業を丸亀市より受託し、毎月４回実施します。

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標４

Ⅲ　しおや保育所の安定経営

【重点】　**１．地域貢献活動事業**

本年度もコロナ禍の影響で、地域の行事や体験行事、世代間行事の縮小または中止が予想されますが、昨年度参加させていただいた、「城坤地区ちょっとひと休みできるベンチづくり」のように、離れていても地域とのつながりを持てるような活動機会があれば積極的に参加したいと思います。

また、災害時における避難場所及び避難所に指定されているため、地域住民の方との連携をとりながら、非常時対応について計画づくりを進めます。

【重点】　**２．多文化共生事業**

しおや保育所には多くの外国籍家庭の子どもが在籍しています。３ヵ月ごとに行っている人権保育推進活動「プラタナスのつどい」や日々の保育の中で、異なる言語や文化を子ども達が尊重し合えるような取り組みを継続します。外国籍の保護者については、言葉の壁だけでなく習慣や考え方の違いによる相互理解の難しさを感じる場面が多くなっていますが、今後も繰り返し丁寧に伝え合いながら、信頼関係を築けるよう支援します。

国籍	Ｒ２実績	Ｒ３見込み	Ｒ４予定
中国	４家庭　６名	５家庭　７名	５家庭　７名
ペルー	４家庭　５名	７家庭１０名	８家庭１０名
その他	１家庭　１名	３家庭　３名	３家庭　３名
合　計	９家庭１２名	１５家庭２０名	１６家庭２０名

【重点】　**３．しおや保育所あり方検討**

慢性的な保育士不足がなかなか解消されない現状ではありますが、職員の離職率は改善されつつあります。昨年度行った、正規保育士募集対象大学に出向いての説明会に加え、しおや保育所での見学説明会等の実施も検討しています。ＰＲ動画での施設紹介だけでなく現役保育士の生の声を聞いていただき、しおや保育所をより身近な就職先として位置付けてもらいたいと考えています。園内研修においては新任保育士研修だけではなく、中堅保育士の研究保育等を実施して意見交換や自身の振り返りも行い、より質の高い保育を提供できるよう、保育所全体で取り組んでまいります。また、異動のない職場環境であるため、外部からの積極的情報収集や園外研修への参加を通して職員一人一人の資質向上を目指します。

保育士の状況	Ｒ２実績	Ｒ３見込み	Ｒ４予定
正規保育士	２０名	２０名	２０名
有期保育士	６名	７名	５名
保育助手	２名	２名	２名
合　計	２８名	２９名	２７名

Ⅳ　介護サービス事業の安定経営

【重点】　**１．介護保険事業**（訪問介護事業・居宅介護支援事業）

訪問介護事業・居宅介護支援事業ともに、本年度も継続してサービス提供責任者と介護支援専門員が担当する利用者数に目標数値を設定し、介護報酬増に努め、安定した経営を目指します。定期的に「あり方検討会」を開催し、目標達成状況の確認や利用者の受け入れ態勢を整えていきます。

訪問介護事業では、新システム（Smart-Rely）を使用して加算要件である申し送り機能の定着を図ります。これまで訪問記録は手書きで行っていましたが、新システムを活用することで端末からの入力が可能となるため、今後はペーパーレス化を進めていきます。

また、居宅介護支援事業では、個人の尊厳を保持し自立した日常生活を営むことができるようなケアマネジメントを行います。新たに１名が主任介護支援専門員研修を終了したので、本会内及び他事業所間のさらなる連携強化を図ります。地区民生委員児童委員会等に積極的に参加するなど、地域とも連携し、地域包括ケアシステム構築の役割も担っていきます。

項目	Ｒ２実績	Ｒ３見込み	Ｒ４目標
サービス提供責任者 １人あたり担当件数	３４．９人	２９．７人	３５人
ケアマネジャー １人あたり担当件数	２９．８人	３１．１人	３４人

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標８

【重点】　**２．障害福祉サービス事業**（居宅介護事業・重度訪問介護事業・同行援護事業）

障害福祉サービス事業においても、新システム（Smart-Rely）を使用して加算要件である申し送り機能の定着を図ります。訪問介護事業と同様、システムを活用することで端末からの入力が可能となり、今後はペーパーレス化を進めていきます。

【みんなのふくし丸亀プラン】行動目標８

Ⅴ　経営体制の強化

１．社会福祉協議会の組織・事業・財政等の強化事業

【重点】　（１）強化発展計画の推進

２年目となる本計画では、進行管理や課題分析を行いながらスケジュールに沿って遂行します。

職員の意見を反映させるため、必要に応じ職員アンケートを行うとともにプロジェクト委員会、若手職員によるクロス会の意見を連動させ実施、見直しを図ります。

項目	Ｒ４実施概要
スケジュールの遂行	実施、課題分析、見直し

【重点】　（２）人材育成計画の推進

職員が職種や階層により自身の役割や求められる能力を認識して職務遂行にあたること、また各々のもつ多様な力が十分発揮できるよう「人材育成基本方針」に従い推進します。

【重点】　（３）組織の充実と自主財源の確保

①委託金等

組織の充実として事業に伴う委託金・助成金等の財源は共有し、有効に活用できるよう協議検討をしていきます。

②寄付金、会費

本会の地域福祉活動を支えるための大切な財源です。社協の活動に、どのように活かされているのか住民や団体に理解をいただけるよう広報活動を行い財源確保に努めます。

令和４年度 実施事業

地域づくりの推進【地域福祉課】

１．地域づくり推進事業

（１）　【仮称】生活困窮者支援等のための地域づくり事業

（共助の基盤づくり事業）

① たすけあいサービス事業
② 小地域ネットワーク活動事業（地区担当制）
③ 高齢者友愛訪問活動事業（一人暮らし高齢者、寝たきり高齢者）
④ 企業連携型巡回見守り活動事業
⑤ 家具転倒防止器具設置支援事業
⑥ 生活支援配食サービス事業
⑦ 救急医療情報キット配布事業（安心キット）
⑧ ふれあい・いきいきサロン助成事業
⑨ 見守りネット事業（情報♡ほっとメール、見守りネット講演会）

【新】　（２）　【仮称】子ども食堂・居場所づくりネットワーク事業

（３）　生活支援体制整備事業

（４）　地区コミュニティ助成事業

（５）　丸亀市社会福祉大会受託事業

２．ボランティア活動推進事業

（１）　ボランティアセンター事業

① 相談・登録・マッチング
② ボランティア保険の加入促進
③ ふれあいワークキャンプ事業（なつボラ）
④ こどもふくしセミナー（おやこ防災ワークキャンプ）
⑤ ふくしフェスティバル開催事業
⑥ ふくし体験グッズの貸し出し

【新】　⑦ フードバンク事業（フードバンクまるがめ）

（２）　災害ボランティア活動

３．地域サポート事業

（１）　車いす貸出事業

（２）　育児用品貸出事業

４．丸亀市ファミリー･サポート･センター事業

（１）　会員登録、マッチング

（２）　会員養成研修、フォローアップ研修、会員交流事業

共同募金助成事業【地域福祉課・相談支援課】

１．買物支援事業
２．世代間交流支援事業
３．高齢者友愛訪問活動事業（一人暮らし高齢者、寝たきり高齢者）
４．たすけあいサービス事業
５．生活困窮者支援事業
６．災害備蓄資材整備事業
７．新型コロナウイルス禍による緊急支援事業
８．地域歳末たすけあい配分事業

社会福祉関係団体との連携・支援【地域福祉課】

１．丸亀市共同募金委員会事務局の運営
　（１）　赤い羽根共同募金運動
　（２）　地域歳末たすけあい募金運動
２．丸亀市民生委員児童委員協議会連合会事務局の運営
３．丸亀市福祉ママ会議連合会事務局の運営
４．丸亀市身体障害者福祉連合協会事務局の運営
５．丸亀市老人クラブ連合会事務局の運営

総合相談支援の強化【相談支援課】

１．総合相談支援窓口の設置（ふくしの相談支援窓口「あすたねっと」）

【重】　（１）　生活困窮者自立支援事業（丸亀市自立相談支援センターあすたねっと）
　① 自立相談支援事業
　② 家計改善支援事業
　③ 住居確保給付金相談
　④ 助け合い金庫貸付事業
　⑤ 生活福祉資金貸付事業

【重】　（２）　成年後見推進事業（後見センターまるがめ）
　① 法人後見推進事業
　② 市民後見推進事業
　③ 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）
　④ 成年後見制度専門職相談

【新】　（３）【仮称】丸亀市無料法律相談事業
　（４）　香川おもいやりネットワーク事業（おもいやりネット丸亀）

しおや保育所の安定経営【しおや保育所】

１．通常保育

２．特別保育

（１）　延長保育促進事業

（２）　保育所地域活動事業

（３）　障がい児保育事業

【重】３．地域貢献活動事業

【重】４．多文化共生事業

【重】５．しおや保育所あり方検討

６．福祉サービス苦情解決事業

介護サービス事業の安定経営【介護事業課】

【重】１．介護保険事業

（１）　訪問介護事業

（２）　居宅介護支援事業

２．ホームヘルプサービス事業

（１）　生活管理指導員派遣事業

（２）　軽度生活援助事業

（３）　子育てホームヘルプサービス事業

（４）　介護保険外訪問介護サービス事業

【重】３．障害福祉サービス事業

（１）　居宅介護事業

（２）　重度訪問介護事業

（３）　同行援護事業

（４）　移動支援事業

４．研修会の実施・参加

５．福祉サービス苦情解決事業

経営体制の強化【総務企画課】

１．社会福祉協議会の組織・事業・財政等の強化事業

【重】　（１）　強化発展計画の推進

【重】　（２）　人材育成計画の推進

（３）　内部プロジェクト委員会の充実

【重】　（４）　組織の充実と自主財源の確保

収益事業による財源確保【総務企画課】

１．自動販売機事業